

令和6年度 プロジェクト 活動報告書

作成:子ども発達支援総合センターちくたく 安本 元昭

プロジェクト名	支援のつながりプロジェクト
取組期間	令和6年6月～令和7年3月
令和6年度の 重点取組	市内にある各支援機関の役割、他機関へのつながりが、どのようになされているかを見えるようなテキストの作成
活動概要	令和5年度に取り組んだ Q-SACCS を活用し、札幌市の発達障がい児者支援にかかる地域ケアパスの作成を目指し、事例を活用したテキストの作成に取り組むこととした。 令和6年度は、乳幼児期から就学前のライフステージの事例をもとに、各支援機関がどのように関わるか、どのように次の支援機関につながりが見えるようなテキストを目指した。 プロジェクトは 2 回(9/5、10/31)開催。事例についての検討、各支援機関の支援の流れや他機関のつながりについて、どのように見せるか等を検討した。各メンバーが作成したテキストを取りまとめた後、コアメンバー会議にて全体の構成について検討し、添付のようなテキストを作成し、家族への支援部会に報告した。
抽出された課題	事例を複数作成し、様々な支援機関の登場を想定していたが、一つの事例を作成するのに 1 年かかってしまった。また一つの事例でかなりの量となったため、今後さらに上の年代のものを作成していくことを考えると、長期間にわたるプロジェクトとなり、成果物の完成が見通せない。
課題解決に向けた 次年度取組予定	各年代で典型事例を一つあげ、多くの支援機関が登場するような形にする。また典型事例には盛り込めないエピソードを補足で作成するような形でまとめることとし、各年代 1 年での完成を目指す。